

第2章 児童生徒の保健と給食

〔1〕学校保健

1 児童生徒の体格

小学校においては、男女ともに身長、体重、座高は、ほぼ全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

中学校では、男女ともに身長、体重、座高は、ほぼ全国平均を上回っているが、10年前より身長、体重は下回っている。

高等学校では、男女ともに身長、座高は全国平均を上回っているが、体重は全国平均を下回っており、10年前と比較すると身長、体重は下回る傾向がある。

市立小・中・高校児童生徒の平均体格と全国および10年前との比較

(△は下回っている)

性別	校種	項目 年齢	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
			H26年	H26年	H16年	H26年	H26年	H16年	H26年	H26年	H16年
			札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差
男	小学校	6	116.5	0.0	△ 0.3	21.2	△ 0.1	△ 0.3	64.8	0.0	△ 0.2
		7	122.8	0.4	△ 0.1	24.2	0.2	△ 0.3	67.8	0.2	0.0
		8	128.3	0.3	△ 0.3	27.4	0.4	△ 0.5	70.4	0.2	0.0
		9	133.9	0.3	△ 0.2	31.2	0.8	△ 0.5	72.8	0.2	0.0
		10	139.6	0.7	0.1	35.1	1.1	△ 0.7	75.2	0.3	0.0
		11	145.9	0.8	0.0	39.4	1.0	△ 1.0	78.0	0.4	0.0
	中学校	12	153.7	1.2	△ 0.2	45.2	1.2	△ 0.9	82.2	0.9	0.0
		13	160.9	1.2	△ 0.2	49.9	1.1	△ 1.3	85.9	1.0	0.2
		14	166.1	1.0	△ 0.4	54.9	1.0	△ 1.4	88.9	0.8	0.1
		15	169.1	0.8	0.0	58.2	△ 0.7	△ 1.0	90.8	0.4	0.4
		16	170.3	0.5	△ 0.2	59.8	△ 0.9	△ 1.6	91.8	0.4	0.6
高等学校	17	171.1	0.4	△ 0.4	61.4	△ 1.2	△ 1.8	92.0	0.0	0.1	
	18以上	169.4		△ 0.1	62.7		△ 0.2	91.4		0.3	
女	小学校	6	115.6	0.1	△ 0.4	20.6	△ 0.2	△ 0.5	64.4	0.0	△ 0.2
		7	121.6	0.1	△ 0.4	23.4	0.0	△ 0.4	67.2	0.0	△ 0.2
		8	127.7	0.3	0.0	26.5	0.1	△ 0.3	70.0	0.1	0.0
		9	133.8	0.4	0.0	30.0	0.2	△ 0.5	72.7	0.1	0.0
		10	140.7	0.6	0.1	34.4	0.4	△ 0.5	76.0	0.2	0.1
		11	147.4	0.6	0.1	39.3	0.3	△ 0.5	79.3	0.0	0.0
	中学校	12	152.5	0.7	△ 0.2	44.0	0.4	△ 0.6	82.6	0.5	0.1
		13	155.3	0.5	△ 0.3	47.2	0.0	△ 0.8	84.2	0.4	0.1
		14	156.9	0.5	△ 0.3	50.1	0.1	△ 0.5	85.3	0.4	0.3
		15	157.5	0.5	△ 0.4	50.8	△ 0.6	△ 1.1	85.8	0.4	0.4
		16	157.9	0.3	△ 0.4	52.1	△ 0.3	△ 0.3	85.8	0.1	0.3
高等学校	17	158.5	0.6	0.0	52.3	△ 0.6	△ 0.6	86.0	0.1	0.4	
	18以上	156.2		0.1	52.6		△ 1.3	85.4		0.4	

2 児童生徒の健康状態

(1) 主な疾病等

定期健康診断の結果では、う歯、視力低下等が高率である。

疾病等の昨年との比較

～札幌市学校保健統計より～

順位	校種 年度 区分	小 学 校				中 学 校			
		平成 25 年		平成 26 年		平成 25 年		平成 26 年	
		疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%
1	う 歯	59.9	う 歯	57.5	う 歯	53.8	う 歯	51.7	
2	裸眼視力1.0未満	27.5	裸眼視力1.0未満	26.0	裸眼視力1.0未満	46.1	裸眼視力1.0未満	43.9	
3	鼻 疾 患	13.0	耳 疾 患	9.8	鼻 疾 患	11.6	耳 疾 患	6.4	
4	耳 疾 患	9.5	鼻 疾 患	5.4	耳 疾 患	6.8	歯列不正咬合・顎関節異常	4.1	
5	眼 疾 患	6.3	眼 疾 患	3.9	眼 疾 患	5.5	眼疾患	2.9	
6	歯列不正咬合・顎関節異常	3.7	歯列不正咬合・顎関節異常	3.1	歯列不正咬合・顎関節異常	3.5	歯肉歯周疾患	2.6	
7	肥 満	1.9	肥 満	2.0	歯肉歯周疾患	2.5	鼻疾患	1.9	
8	歯肉歯周疾患	1.4	歯肉歯周疾患	1.2	心 臓 疾 患	0.9	肥満	1.0	
9	心 臓 疾 患	0.8	心 臓 疾 患	0.4	肥 満	0.9	心臓疾患	0.8	

(2) 口腔検査

小学校にくらべ、中学校で「う歯のない者」の割合が高い。

口腔検査結果(平成26年度)

()は%

区 分	項目 性別	口 腔 検 査						
		受検者数	う 歯			歯列咬合・顎関節 に異常がある者	歯肉歯周 疾患の者	口腔清掃の 悪い者
			ない者	処置済の者	未処置歯のある者			
小 学 校	男	44,225 (97.09)	18,235 (41.23)	13,834 (31.28)	12,156 (27.49)	1,276 (2.89)	569 (1.29)	10,551 (23.86)
	女	42,803 (97.22)	18,778 (43.87)	12,956 (30.27)	11,069 (25.86)	1,350 (3.15)	432 (1.01)	8,864 (20.71)
中 学 校	男	21,750 (95.06)	10,732 (49.34)	5,905 (27.15)	5,113 (23.51)	826 (3.80)	733 (3.37)	6,461 (29.71)
	女	21,069 (95.39)	9,970 (47.32)	6,262 (29.72)	4,837 (22.96)	844 (4.01)	401 (1.90)	4,502 (21.37)

(3) 視力検査

視力1.0未満の者は、小学校では全体の26%、中学校では全体の44%、高校では全体の44%が該当している。

視力検査結果(平成26年度)

()は%

区 分	項目 性別	視 力 検 査						
		総受検者数	受検者数	裸 眼 視 力 1.0 未満の者	そ の 内 訳			矯正視力 受検者数
					0.9～0.7	0.6～0.3	0.2以下	
小 学 校	男	45,147 (99.12)	40,505 (89.72)	9,683 (23.91)	3,319 (8.19)	4,700 (11.60)	1,664 (4.11)	4,642 (10.28)
	女	43,686 (99.23)	38,328 (87.74)	10,849 (28.31)	3,526 (9.20)	5,144 (13.42)	2,179 (5.69)	5,358 (12.26)
中 学 校	男	22,513 (98.40)	15,157 (67.33)	6,389 (42.15)	1,965 (12.96)	2,960 (19.53)	1,464 (9.66)	7,356 (32.67)
	女	21,776 (98.59)	12,560 (57.68)	5,792 (46.11)	1,645 (13.10)	2,588 (20.61)	1,559 (12.41)	9,216 (42.32)
高 校	男	3,369 (97.88)	1,407 (41.76)	673 (47.83)	193 (13.72)	353 (25.09)	127 (9.03)	1,962 (58.24)
	女	4,239 (97.99)	1,515 (35.74)	604 (39.87)	187 (12.34)	295 (19.47)	122 (8.05)	2,724 (64.26)

(4) 心臓検診

問診票もしくは心音・心電図検査結果から、心臓検診判読委員会にて精密検査を勧められた者の割合（D/B）は高1が最も高く、次に中1が高い。有所見率（E/D）は高1が約48%で最も高い。

心臓検診受診状況(平成26年度)(小学校1年生・中学校1年生の心音・心電図検査, 高校1年生の心電図検査)

校種別	A 在籍者数	B 受検者数	要精検査該当者数		有所見者数			受検率(%)			有所見率(%)			
			C 第1次 対象者数	D 第2次 対象者数	E 計	F 病名の ついた 者	G 要観 察者	B/A	C/B	D/B	E/B	E/D	F/E	G/E
小1年	14,779	14,550	1,465	125	57	55	2	98.45	10.07	0.86	0.39	45.60	96.49	3.51
中1年	15,142	14,922	1,605	231	78	77	1	98.55	10.76	1.55	0.52	33.77	98.72	1.28
高1年	2,534	2,513	342	73	35	33	2	99.17	13.61	2.90	1.39	47.95	94.29	5.71
計	32,455	31,985	3,412	429	170	165	5	98.55	10.67	1.34	0.53	39.63	97.06	2.94

(5) 尿検査

第1次、第2次の尿検査結果から尿検査判定委員会に上げられる割合（E/B）は高くないが、精密検査を受けた者の有所見率（G/F）は小学校が最も高く（約79%）、中学校及び高校はほぼ同じ率（約68%）となっている。

尿検査受診状況(平成26年度)

項目 校種別	A 在籍 者数	B 受検 者数	陽性者		E精密 検査該 当者判 定委員 会	精密検査				受検率(%)					有所見率%	
			C 第1次	D 第2次		F 受検 者	精密検査			B/A	C/B	D/B	E/B	F/E	G/B	G/F
							G 計	病名の ついた 者	要観 察者							
小学校	89,320	89,018	2,013	457	354	211	166	162	4	99.66	2.26	0.51	0.40	59.60	0.19	78.67
中学校	44,827	44,251	1,287	328	277	135	92	92	0	98.72	2.91	0.74	0.63	48.74	0.21	68.15
高校	7,759	7,581	320	68	66	34	23	23	0	97.71	4.22	0.90	0.87	51.52	0.30	67.65
計	141,906	140,850	3,620	853	697	380	281	277	4	99.26	2.57	0.61	0.49	54.52	0.20	73.95

[2]災害共済給付

学校教育において、児童・生徒の健康と安全を図っていく安全教育の役割はきわめて大きいものがある。独)日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校の管理下において児童・生徒などに災害(負傷・疾病・障害・死亡)が発生した場合に、その医療費などの災害共済給付金の支給を行い、学校教育の円滑な実施が図られることを目的としている。

1 加入状況・災害発生件数と給付状況

校種別	年度	加入人員 (人)	加入率 (%)	災害発生 件数 (件)	給付金額 (医療費, 障害・死亡見舞 金, 供花料含む) (円)	人員被災率 (%)	1件当り の給付額 (円)
幼稚園	25	856	100	70	164,263	8.18	2,347
	26	816	100	46	222,700	5.64	4,841
小学校	25	89,888	100	5,161	73,750,309	5.74	14,290
	26	89,540	100	5,256	53,184,341	5.87	10,119
中学校	25	45,073	100	4,855	87,090,700	10.77	17,938
	26	44,851	100	4,759	74,423,285	10.61	15,638
高等学校	25	7,777	100	811	27,562,572	10.43	33,986
	26	7,751	100	802	20,324,293	10.35	25,342
計	25	143,594	100	10,897	188,567,844	7.59	17,305
	26	142,958	100	10,863	148,154,619	7.60	13,638

2 傷害別発生状況(年次推移)

(発生件数: 件)

校種別	年度	骨折	捻挫	脱臼	挫傷・ 打撲	靭帯 損傷	切傷	刺傷	裂傷	擦過傷	歯の傷	火傷	その他	計
幼稚園	25	8	7	2	22	0	0	3	8	3	0	1	16	70
	26	4	7	7	17	0	1	0	2	3	0	0	5	46
小学校	25	1,112	940	242	1,779	136	74	49	213	142	78	33	363	5,161
	26	1,106	974	262	1,789	145	81	52	198	164	75	35	375	5,256
中学校	25	1,326	1,232	124	1,142	337	49	19	53	9	23	13	528	4,855
	26	1,240	1,223	120	1,122	355	33	12	47	24	18	15	550	4,759
高等学校	25	149	178	25	200	124	1	3	9	6	5	2	109	811
	26	151	181	30	197	90	3	3	8	6	3	0	130	802
合計	25	2,595	2,357	393	3,143	597	124	74	283	160	106	49	1,016	10,897
	26	2,501	2,385	419	3,125	590	118	67	255	197	96	50	1,060	10,863

3 場所別発生状況(平成26年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	学 校 内								学 校 外				計
		校 舎 内					校 舎 外			道 路	運 動 場	山 川	そ の 他	
		体 屋 内 育 運 動 館 場	教 室	廊 下	階 段	そ の 他	屋 校 外 運 動 場 庭	プ ール	そ の 他					
小学校	発生件数 (件)	1,606	916	250	280	143	1,065	16	102	624	5	106	143	5,256
	発生率 (%)	30.6	17.4	4.8	5.3	2.7	20.3	0.3	1.9	11.9	0.1	2.0	2.7	100.0
中学校	発生件数 (件)	2,468	279	234	180	45	815	1	19	124	207	84	303	4,759
	発生率 (%)	51.9	5.9	4.9	3.8	0.9	17.1	0.0	0.4	2.6	4.3	1.8	6.4	100.0
高等学校	発生件数 (件)	386	8	13	9	6	208	0	2	53	38	12	67	802
	発生率 (%)	48.1	1.0	1.6	1.1	0.7	25.9	0.0	0.2	6.6	4.7	1.5	8.4	100.0

4 場合別発生状況(平成26年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	授業中	特別活動		課 外 指 導 中	休憩・ 昼休み	始業前	放課後	登下校中	その他	合 計
			児童生徒 活動中	学校行事							
小学校	発生件数 (件)	1,703	383	234	50	1,828	184	227	625	22	5,256
	発生率 (%)	32.4	7.3	4.5	1.0	34.8	3.5	4.3	11.9	0.4	100.0
中学校	発生件数 (件)	1,338	87	199	2,477	379	36	121	109	13	4,759
	発生率 (%)	28.1	1.8	4.2	52.0	8.0	0.8	2.5	2.3	0.3	100.0
高等学校	発生件数 (件)	154	3	53	494	26	4	11	53	4	802
	発生率 (%)	19.2	0.4	6.6	61.6	3.2	0.5	1.4	6.6	0.5	100.0

[3]学校給食

本市の小学校及び中学校における学校給食は、学校における教育活動の一環として、児童生徒の心身の健全な発達と地域社会における食生活の改善に寄与することを目標に、全校で完全給食を実施している。実施形態は、学校の実情にあわせ、自校で給食を調理する単独方式と、調理施設のある学校から調理施設のない学校へ給食を運搬する親子方式を併用している。

学校給食をより一層充実させるため、食事環境の改善、献立の工夫、ゆとりある喫食時間の確保、食教育の充実と家庭との連携強化を図っている。

1 小・中学校給食実施状況

(平成27年5月1日現在)

区分	給食形態別	校数(校)	児童生徒数(人)	実施率(%) (人員)
小学校	完全給食	202	89,268	100.0
中学校	完全給食	98	44,987	100.0
合計	完全給食	300	134,255	100.0

※ひまわり分校、のぞみ分校、平岸西小、幌北小及び北辰中の院内学級は含まない。

2 学校給食栄養摂取量

(平成26年度)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪エネルギー比 (%)	無機質 (mg)		ビタミン				
				カルシウム	鉄	A効力 (IU)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	
札幌市基準 (A)	小	650	24.0	25~30	350	3.0	170	0.40	0.40	20
	中	820	30.0	25~30	450	4.0	300	0.50	0.60	35
札幌市実施 献立 (B)	小	653	24.0	20.7	356	3.0	230	0.40	0.51	30
	中	817	30.3	25.4	435	4.1	271	0.50	0.60	35
充足率 (%) B/A×100	小	100%	120%	-	102%	100%	135%	100%	128%	150%
	中	100%	101%	-	97%	103%	90%	100%	100%	100%

3 親子単独給食別実施

(平成27年5月1日現在)

区分	小学校		中学校		計		
	学校数(校)	児童数(人)	学校数(校)	生徒数(人)	学校数(校)	児童生徒数(人)	
親子方式	親子	79	34,982	38	17,850	117	52,832
	計	79	31,156	38	16,748	117	47,904
	単独方式	158	66,138	76	34,598	234	100,736
単独方式	44	23,130	22	10,389	66	33,519	
合計	202	89,268	98	44,987	300	134,255	

※ひまわり分校、のぞみ分校、平岸西小、幌北小及び北辰中の院内学級を除く。

4 給食費(完全給食)の状況

区分	年度	月徴収額	年間給食費	年間予定回数	一食単価	
小 学 校	26	平成26年4月～平成27年2月	3,900円			低学年 237.00円 中学年 241.51円 高学年 245.09円
		平成27年3月(調整額)	1年 2,350円	1年 45,250円	1年 191回	
			2年 3,050円	2年 45,950円	2年 194回	
			3年 3,450円	3年 46,350円	3年 192回	
			4年 3,450円	4年 46,350円	4年 192回	
			5年 3,650円	5年 46,550円	5年 190回	
	27	平成27年4月～平成28年2月	4,000円			
		平成28年3月(調整額)	1年 2,800円	1年 46,800円	1年 191回	
			2年 3,500円	2年 47,500円	2年 194回	
			3年 3,850円	3年 47,850円	3年 192回	
			4年 3,850円	4年 47,850円	4年 192回	
			5年 3,950円	5年 47,950円	5年 190回	
中 学 校	26	平成26年4月～平成27年1月	4,600円			290.45円
		平成27年2月(調整額)	1～2年 4,600円	1年 55,150円	1年 190回	
			3年 5,400円	2年 54,600円	2年 188回	
		平成27年3月(調整額)	1年 4,550円	3年 51,400円	3年 177回	
			2年 4,000円			
			3年 0円			
	27	平成27年4月～平成28年1月	4,700円			
		平成28年2月(調整額)	1～2年 4,700円	1年 56,450円	1年 189回	
			3年 5,850円	2年 56,150円	2年 188回	
		平成28年3月(調整額)	1年 4,750円	3年 52,850円	3年 177回	
			2年 4,450円			
			3年 0円			

5 特別支援学校の学校給食

(平成27年5月1日現在)

学校名	給食形態	児童・生徒数(人)	
豊明高等養護学校(高等部)	完全	159	
山の手養護学校	小学校	ミルク	12
	中学校	ミルク	20
	高等部	ミルク	40
	計	—	72
豊成養護学校	小学校	完全	24
北翔養護学校	中学校	完全	9
	高等部	完全	8
合計	—	272	